

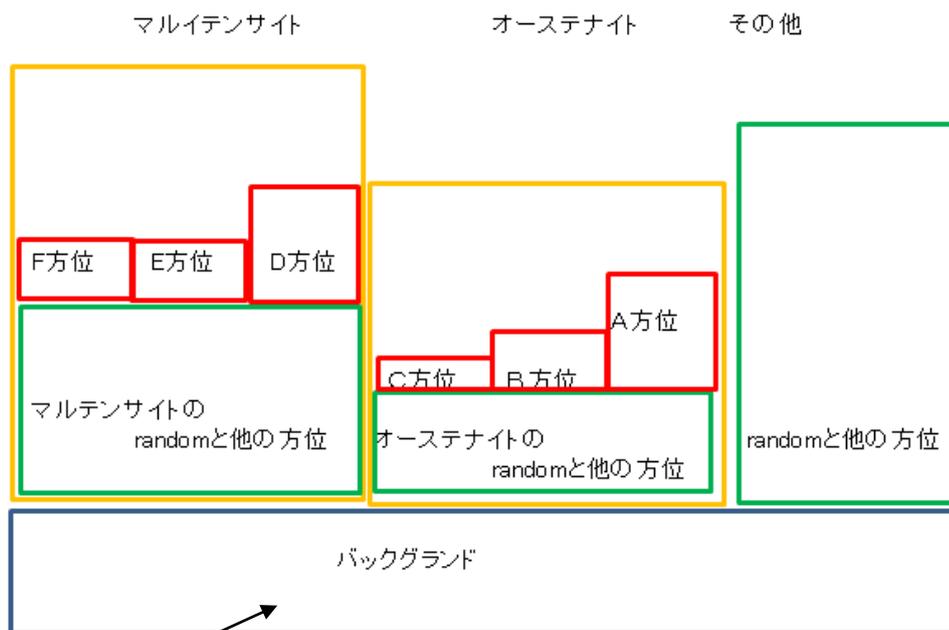
CTRソフトウェアによるバックグラウンドの修正

2017年02月16日

HelperTex Office

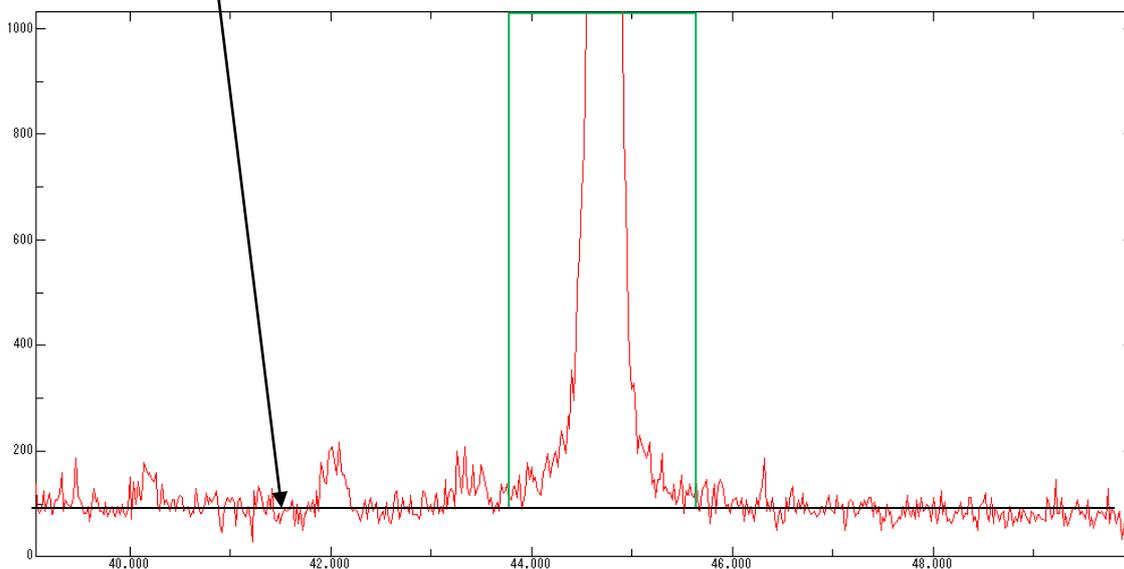
概要

F E系試料を測定すると、以下の相に分かれます。



今回、バックグラウンドを扱います。

正確にバックグラウンドを差し引かないと、解析結果にE r r o rが発生します。



極点図解析には、緑色の領域を測定します。

正確にバックグラウンドを差し引くためには、バックグラウンドプロファイルを把握しなければなりません。

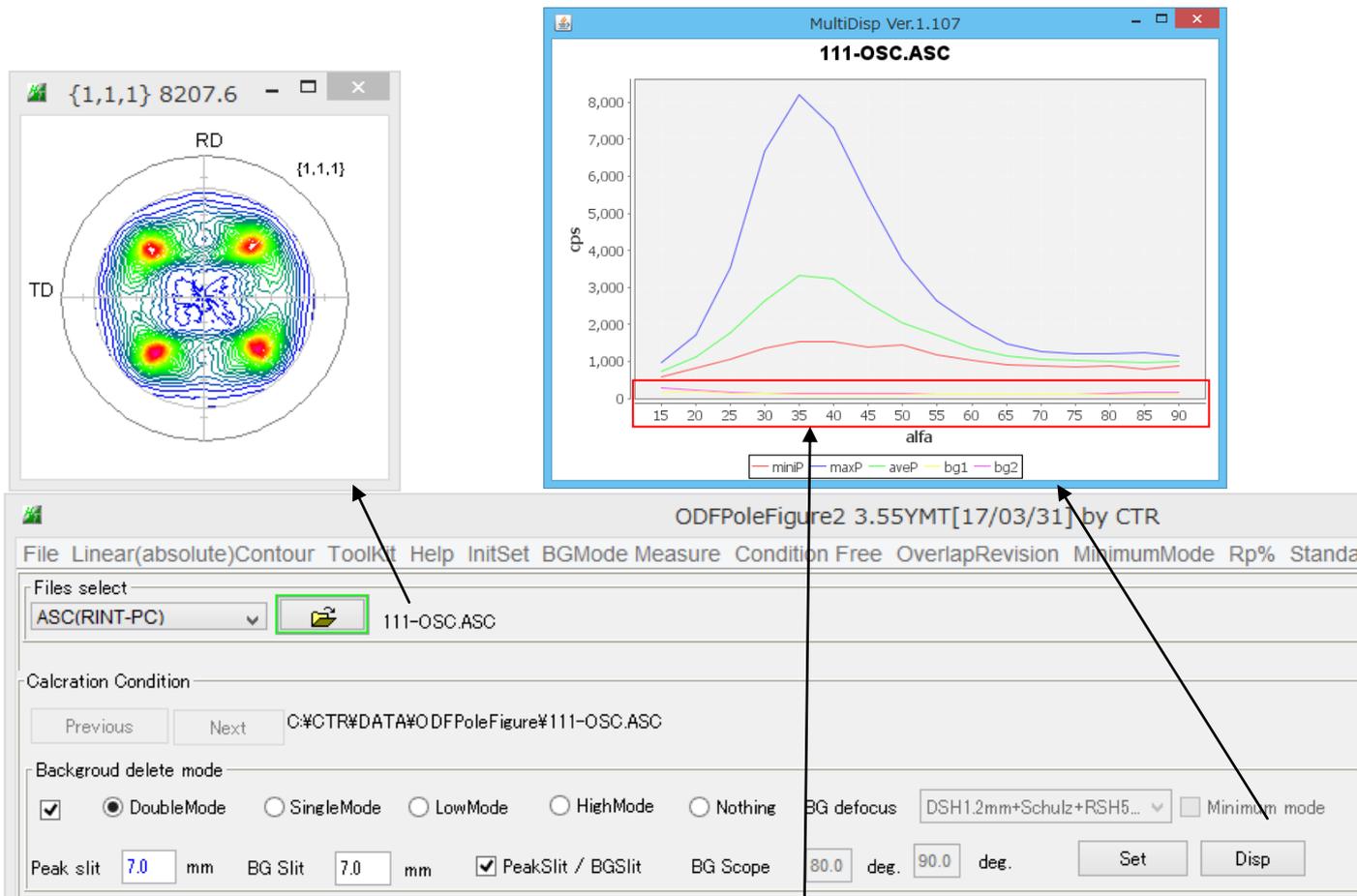
C T Rソフトウェアでは、極点図データからバックグラウンドのプロファイルを得ることが可能です。

C u b i c以外ではスリット幅を選択して、正確なバックグラウンド測定を行って下さい。

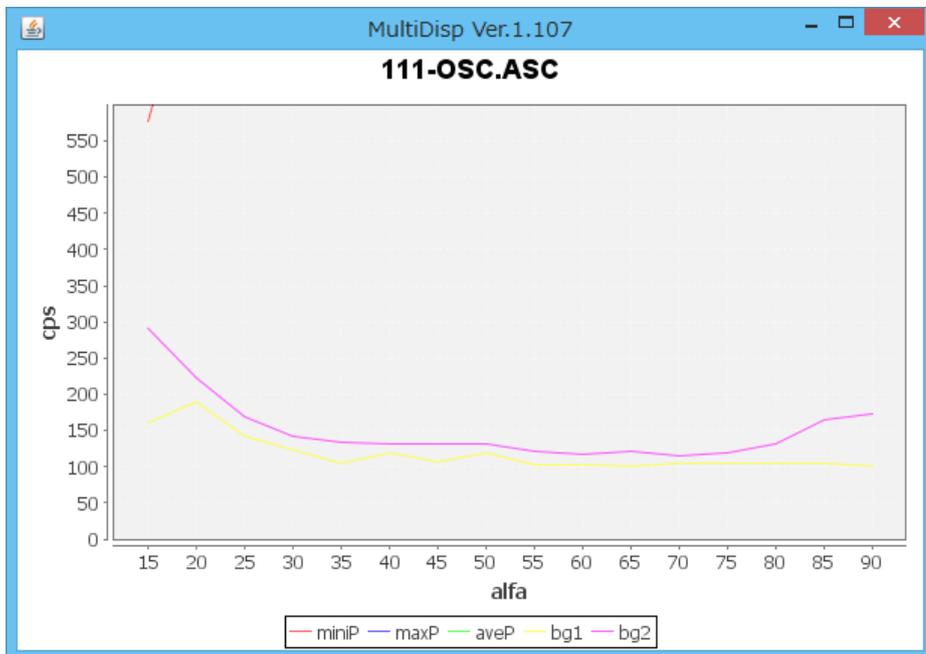
うまくバックグラウンド測定が出来なった対応策を説明します。

測定データ

ODFPoleFigure2 ソフトウェア

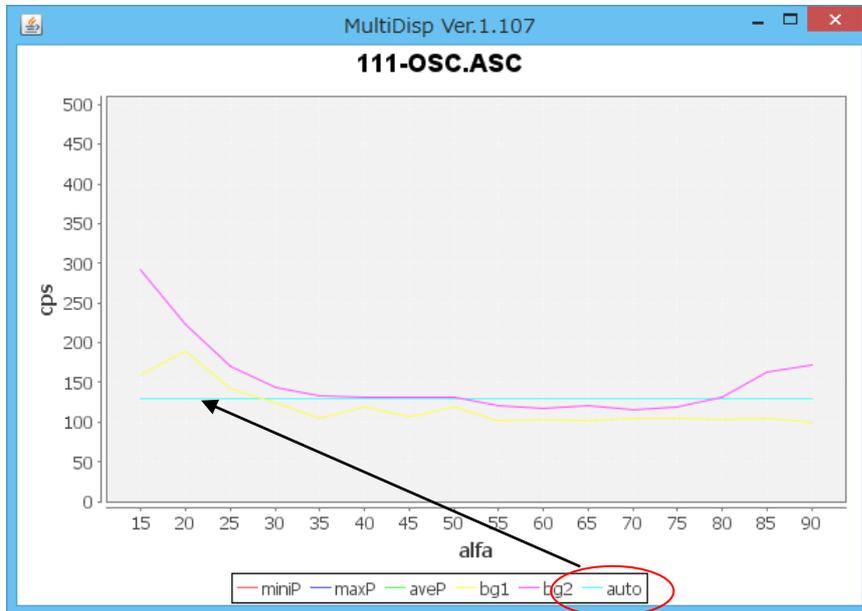
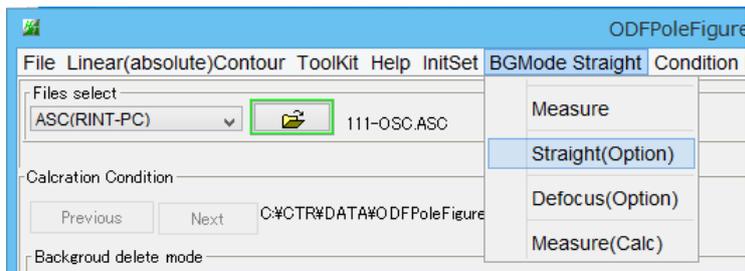


極点図の α 方向のプロファイルが表示できます。バックグラウンドを拡大する



このようなバックグラウンドが測定された場合、

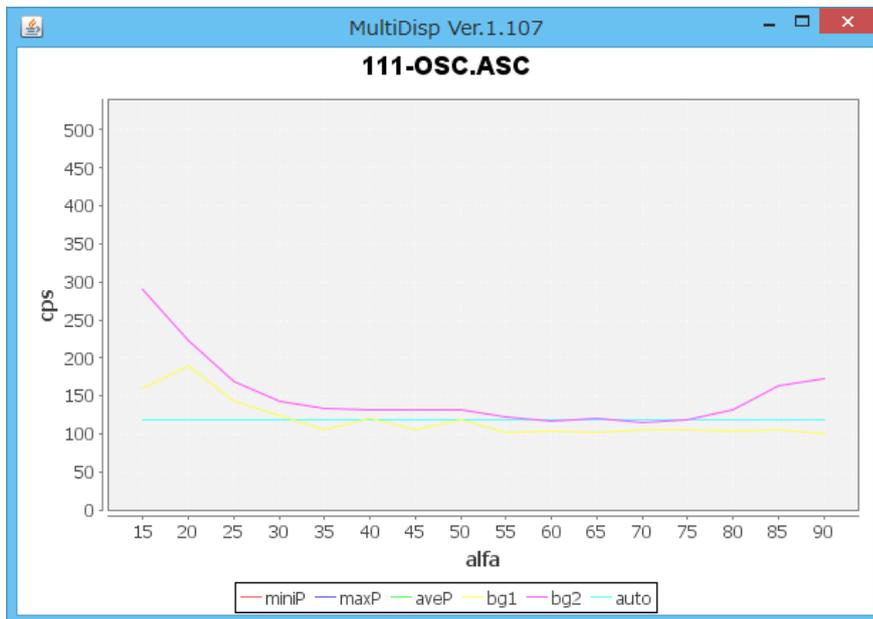
バックグラウンドデータ（全データ）から直線を計算



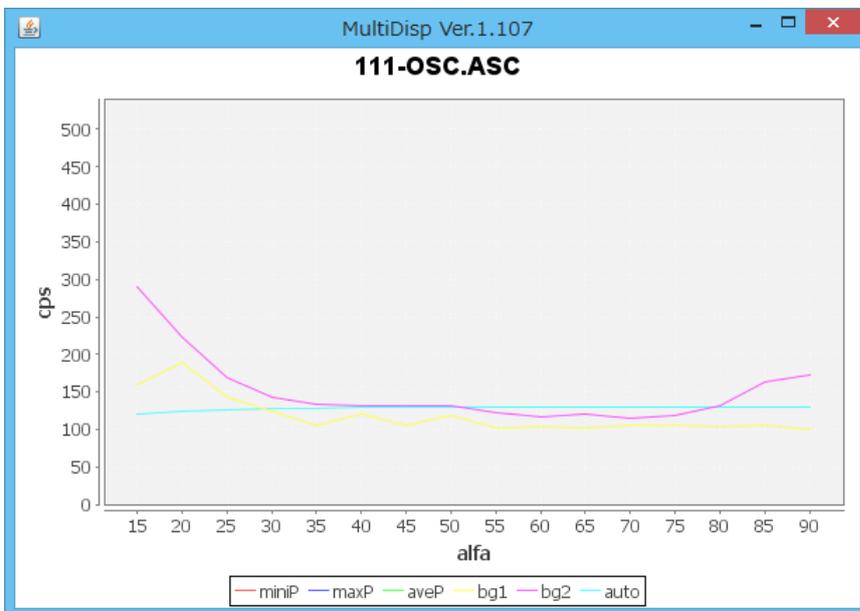
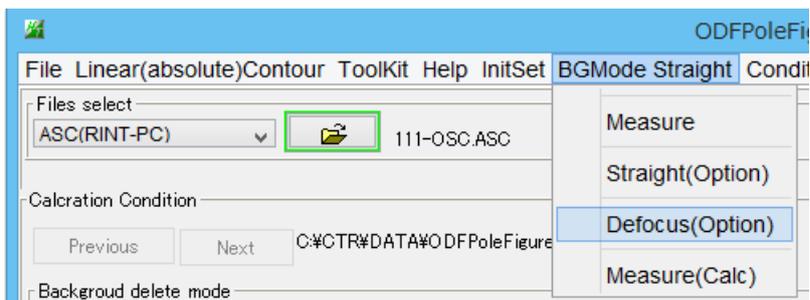
バックグラウンドを下げる場合 ($\alpha = 30$ から 70 度の平均値とする)



Set でデータを確定し、Disp で確認



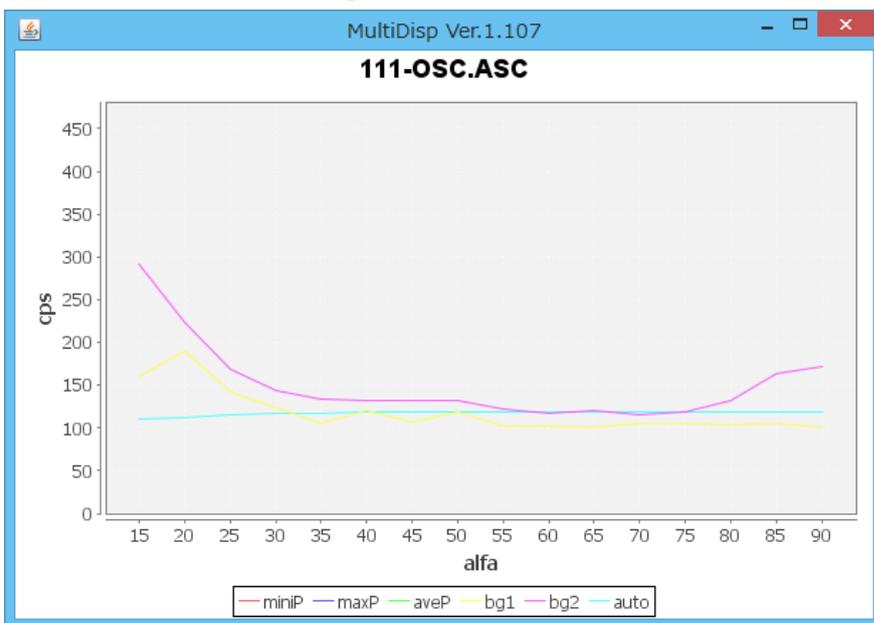
Defocusモード



同様に、バックグラウンドを下げる場合 ($\alpha = 30$ から 70 度の平均値とする)

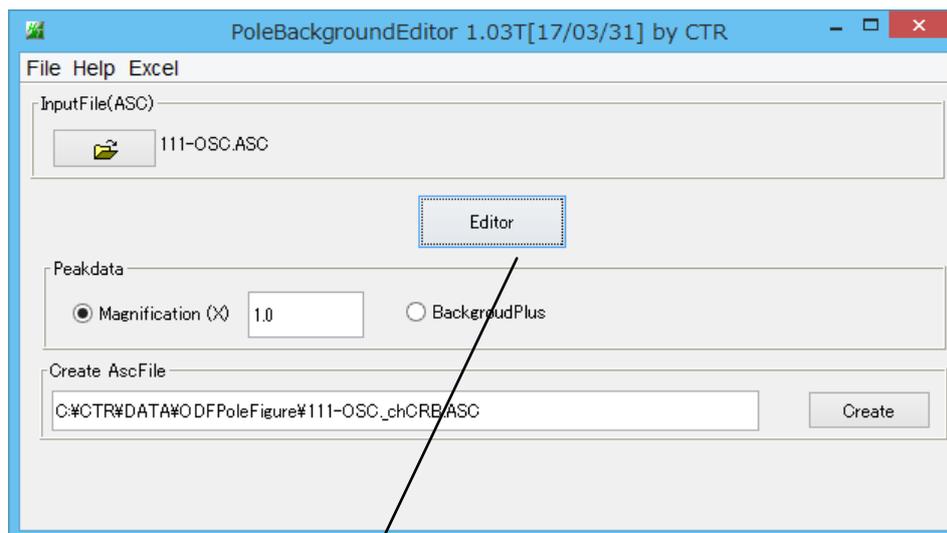


Set でデータを確定し、Disp で確認



手入力モード

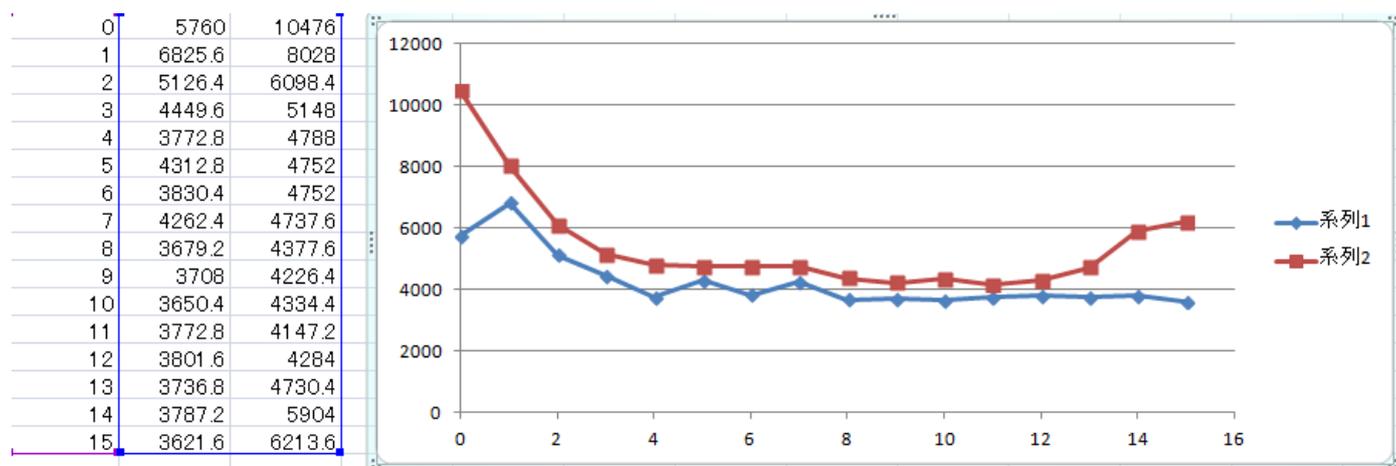
ODFPoleFigure2->ToolKit->Software->Page->Next->PolebackgroundEditor



0	5760.0	10476.0
1	6825.6	8028.0
2	5126.4	6098.4
3	4449.6	5148.0
4	3772.8	4788.0
5	4312.8	4752.0
6	3830.4	4752.0
7	4262.4	4737.6
8	3679.2	4377.6
9	3708.0	4226.4
10	3650.4	4334.4
11	3772.8	4147.2
12	3801.6	4284.0
13	3736.8	4730.4
14	3787.2	5904.0
15	3621.6	6213.6

手入力で修正します。

Excelモード



散布図を表示し、手入力で修正します。